

高速化で省エネと高品質を

第3世代の高周波複合乾燥機

山本ビニター、曲がりの少ない高セツトを行い、その品質乾燥を可能にし、中温に戻す。そしてスケジュール後半で

ネルギーの大幅な削減
③材面割れや内部割れのさらなる抑制——を
実現した。
特に、乾燥速度の向上については、松の小角で従来よりも1日短縮させた4日間（冷却期間込み）へと短縮。さらに杉の平角でも同じく、従来よりも1日短縮させた5日間（同）へと短縮させている。

山本泰司社長は、新たな乾燥スケジュールを創出させた第3世代の高周波・蒸気複合乾燥機「ディーウエル」を提案している。

そのため、大幅な省エネに貢献するとともに松の乾燥でも色艶や香りを残した高品質乾燥が可能になるとい

う。

このスケジュールを

組み直し、高温セツトと高周波乾

燥を同時に
行うプログ
ラムとし、
さらに高周
波発振器の
高出力化、
乾燥炉の密
閉性向上な
どを図るこ
とで、①乾
燥速度の向
上②消費工
いる。

高周波加熱の特徴は、材芯内部から加熱する「内部加熱」で、蒸気による「外部加熱」と併用することにより、エネルギーコストを合理化するとともに、水分傾斜がなくなれば、変色、割れ、反



杉、松の高品質乾燥を得意とする

さらに、こうしたエネルギー性能が評価され、近畿経済産業局が事務局を務める省エネルギービジネス研究会の「省エネルギー技術に関する導入事例&シーズ集」に取り上げられており、省エネルギーに関する中小企業の事例として紹介されて